

科学基礎論学会  
2023秋の研究例会  
学会企画

「ハーバート・サイモンの哲学」  
コメント

限定合理性をめぐる議論から  
いかなる哲学的課題が引き出せるか？

植原亮(関西大学)

# Simonの学問と哲学との関連

- 「現代のルネッサンス・マン」
  - 経済学、経営学、組織論、意志決定理論、  
認知心理学、人工知能・・・

まず第一に、週80時間仕事をする習慣をつけて、それを楽しむことです（岡田他編）

- 関連のある哲学の分野・テーマ
  - 心の哲学、科学哲学、認識論、倫理学 (cf. 神崎)・・・
  - 科学的発見や創造性 (e.g. Thagard)、**合理性**

# 限定合理性 bounded rationality

- Simon
  - 認知上の諸制約を考慮に入れる合理的意思決定
    - 知識と計算処理能力の両方の限界
  - 最適化・最大化よりも満足化 (satisficing)
    - 最善の保証はないが一定の基準を満たせばOK
- Kahneman (and Tversky): Heuristics and Biases
  - 自分たちの限定合理性の研究は合理的モデルから脱却した地図を描くこと

合理的経済人のモデルの誤りを  
決定づけてくれた(称賛)

# Heuristics and Biases (H & B) と 哲学

- Kahneman らの見方

- 直観におけるバイアス: 合理性からの逸脱



経験的知見の提供 (自然化)

- (規範的) 認識論・知性改善論

- Goldman, Stich, Kitcher, Kornblith, Bishop and Trout, Levy, Ahlstrom-Vij...

- 何が信頼のおける信念形成プロセスか？

- 不合理的なバイアスを回避・克服せよ (ナッジでもOK)

- 批判的思考などへの応用も

すでにおなじみ(?)の話

# Fast and Frugal Heuristics (FFH)

経済学という分野をなぜ選んだか？  
ただ単にわくわくする (fascinating) と  
思った最初の分野を選んだだけ

- 有効なヒューリスティックスの例
  - N等分投資ルール
    - × 最大化: 500年分の株式市場の情報が必要
  - 満足化 (satisficing)
    - 要求水準を最初に満たした・超えたものを選べ
    - 秘書を探す、専攻分野を選ぶ (Simon自身)

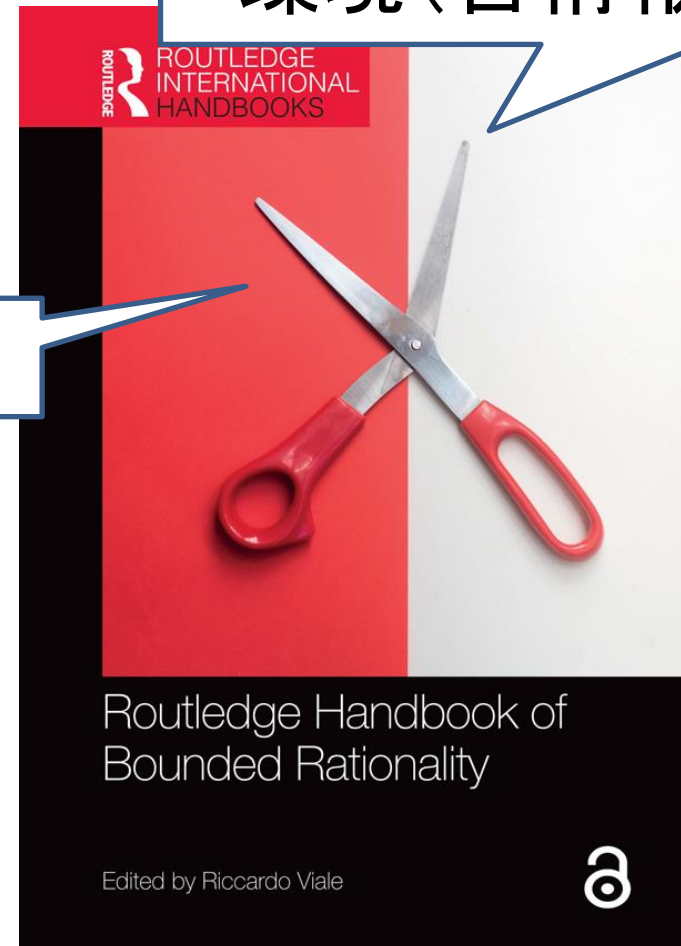
# FFHと満足化と哲学1

- 合理性の自然化プロジェクト
  - E.g. Gigerenzer and Strum
- 生態合理性
  - Ecological rationality
  - ハサミの比喩

## ヒューリスティックス

- Adaptive toolbox
  - 環境と道具のペアの特定
  - リスト化(道具箱)
  - × 万能ハンマー

環境(含情報)



# FFHと満足化と哲学2

- 理論/パラダイム選択の合理性
  - Kuhn 以来の科学哲学上の問題
  - 本人の説明に対しては**不合理**との批判



満足化 (satisficing) で Kuhn を救おう

- Giere (1985, Philosophy of science naturalized)
  - 満足化で近似できるとすれば合理的
- De Langhe (2012, The problem of Kuhnian rationality)
  - Maximizer ではなく Satisficer としての科学者

# 哲学的課題

## 1. FFHと満足化と哲学の推進

- 限定/生態合理性: 概念的洗練・検討が必要
- 満足化と科学哲学: 研究の蓄積

## 2. 第3の道?

何でも不合理?  
「バイアス」バイアス?

何でも生態合理的?  
パングロス主義?



# 哲学的課題

## 1. FFHと満足化と哲学の推進

- 限定/生態合理性: 概念的洗練・検討が必要
- 満足化と科学哲学: 研究の蓄積

## 2. 第3の道: 中道路線での合理性を探る

中間を選べ(中庸)

何でも不合理?  
「バイアス」バイアス?

何でも生態合理的?  
パングロス主義?

# 哲学的課題

## 1. FFHと満足化と哲学の推進

- 限定/生態合理性:概念的洗練・検討が必要
- 満足化

## 2. 第3の道

この種のアドバイスも  
ヒューリスティックス？

中間を選べ(中庸)

何でも不合理？  
「バイアス」バイアス？

何でも生態合理的？  
パングロス主義？

# 哲学的課題

## 1. FFHと満足化と哲学の推進

- 限定/生態合理性: 概念的洗練・検討が必要
- 満足化と科学哲学: 研究の蓄積

## 2. 第3の道: 中道路線での合理性を探る

## 3. (伝統的な哲学での) 知恵・格率への適用

- FFHや満足化の概念での明確化の試み
- cf. 倫理的徳との関連: Slote, Swanton

## 4. ついでにメタ哲学的な適用

- 哲学の研究分野や立場をどう選択しているか?
- これもFFHや満足化で?

# 哲学的課題

## 1. FFHと満足化と哲学の推進

- 限定/生態合理性: 概念的洗練・検討が必要
- 満足化と科学哲学: 研究の蓄積

### 【結論】

どれも取り組むに値する  
興味深い課題

## 4. ついでにメタ哲学的な適用

- 哲学の研究分野や立場をどう選択しているか？
- これもFFHや満足化で？